



Town Assembly Newsletter

Chatan

議会だより
ぎかい
No. 111

2023年3月定例会

令和5年5月19日発行

議会HPは
コチラから

Check!



春号

- Spring -



主なCONTENTS

■ 令和4年度補正予算／条例の制定	P2
■ 令和5年度の主な事業	P3
■ 令和5年度一般会計予算／予算に対する修正動議	P4～P5
■ 請負契約／抗議決議・意見書／陳情	P6
■ 「一般質問」17人が登壇、町政を問う!	P9～25
■ 北谷町内小学校 子どもたちの声	裏表紙

盛り上げよう!
FIBAバスケットボールワールドカップ!!

CHATAN URBAN GAMES 3×3トーナメント

令和5年度一般会計当初予算「199億円のまちづくり」

～ 北谷町令和5年度の主な事業 ～

地域医療介護総合確保基金事業(新規)

5,288万1千円

(認知症対応型グループホーム)



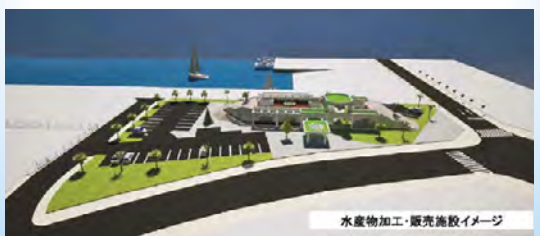
FIBAバスケットボールワールドカップ2023開催地支援事業(継続)

1,199万8千円



浜川漁港新規漁業用施設整備補助事業(継続)

1億8,007万円



学校給食センター整備事業(継続)

17億5,770万5千円



学校給食費無償化事業(新規)

1億1,803万7千円



サンセットビーチ改良事業(継続)

1億9,117万2千円



北谷中学校改築事業(継続)

14億4,285万7千円



町立博物館整備事業(継続)

11億6,996万9千円



令和4年度北谷町一般会計補正予算(第8号)

補正額 10億2,080万3千円の減額

歳入歳出総額 188億166万6千円

可原決案

令和4年度北谷町国民健康保険特別会計補正予算(第4号)

補正額 160万5千円の増額

歳入歳出総額 41億1,134万6千円

可原決案

令和4年度北谷町後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)

補正額 92万8千円の増額

歳入歳出総額 4億822万1千円

可原決案

条例の制定

PICK UP!

北谷町情報通信技術を活用した行政の推進に関する条例の制定について

可原決案

【提案理由】

行政手続等に係る町民等の利便の向上を図るとともに、行政運営の簡素化及び効率化に資するため、情報通信技術を利用する方法で手続等を行う際に必要となる事項を定める必要がある。

【総務財政常任委員長報告】

セキュリティについて、町民はパソコンやスマートフォンを活用してインターネットを経由し電子申請を行うが、安全性が確保されている行政専用のネットワーク回線を通じて申請データが送信されるため、外部からの攻撃による情報漏えいの可能性は少なく、安全性は確保されている。職員による内部の情報漏えいについて、シンクライアントは端末自体に情報が保存されないため漏えいの可能性はなく、情報政策課職員の目の行き届いた環境で適切に管理しているので問題ない。デジタル格差対策として、電子申請の申請フォームを作成する際は、分かりやすい説明等、利用者目線に立った対応を心がけるよう各課と協力しながら取り組んでいく。

1:22:40からスタート



北谷町避難行動要支援者名簿及び個別避難計画に関する条例の制定について

可原決案

【提案理由】

災害対策基本法及び北谷町地域防災計画に基づき、避難行動要支援者の生命又は身体を災害から保護することを目的に、避難支援関係者等による災害時の円滑かつ迅速な避難支援等の実施を支援するため条例を制定する必要がある。

【文教厚生常任委員長報告】

なぜ、避難行動要支援者名簿に載せるのかも含めて、対象者の方にお知らせする必要がある。個人情報のこともあるので、記載拒否もできる。理解して頂いて名簿に載せていくので、本人と周囲の方が安全に避難できるためにも丁寧な説明をしていく。一度は記載を拒否しても、理解して頂いて拒否を撤回することもできる。個人情報保護は重要であり、法律上も本人の同意なしでは提供できない。日ごろから避難行動要支援者名簿や個別避難計画の意義を説明し、必要性の意義を理解して頂く取組が重要。個別避難計画は、4つの作成方法を検討している。①本人・家族による作成、②自主防災組織等による作成、③福祉支援者による作成、④社会福祉協議会のコミュニティソーシャルワーカー及び福祉課等による作成。緊急時は隣近所の方の力が必要となるため、地域の方と情報を共有し、対象者にあった計画を作成する。

1:31:23からスタート



定例会 議決結果賛否一覧表

第531回 北谷町議会定例会 (令和5年3月2日「木」～3月27日「月」)

議案	議決結果	議席 氏名	1 仲宗根由美	2 新垣千秋	3 津嘉山えり子	4 米須清一郎	5 奥平紋子	6 平田潤一郎	7 友利勉	8 照屋正治	9 大浜ヤス子	10 宮里廣	11 喜友名朝哲	12 喜友名盛充	13 仲栄真恵美子	14 又吉朋和	15 與儀誠	16 阿波根弘	17 高安克成	18 玉那覇淑子	19 仲地泰夫
米空軍兵による窃盗及び建造物侵入事件並びに器物損壊事件に対する抗議決議	原案可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
米空軍兵による窃盗及び建造物侵入事件並びに器物損壊事件に対する意見書	原案可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
米軍人による道路交通法違反事件に対する抗議決議	原案可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
米軍人による道路交通法違反事件に対する意見書	原案可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
北谷町議会個人情報の保護に関する条例の制定について	原案可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
こども家庭庁設置法の施行に伴う関係法律の整備に関する法律等の施行に伴う関係条例の整理に関する条例について	原案可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
北谷町国民健康保険条例の一部を改正する条例について	原案可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
北谷町フィッシャリーナ条例の一部を改正する条例について	原案可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
比謝川行政事務組合規約の変更について	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
中部広域市町村圏事務組合規約の変更について	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
令和4年度北谷町一般会計補正予算(第8号)について	原案可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
令和4年度北谷町国民健康保険特別会計補正予算(第4号)について	原案可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
令和4年度北谷町後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)について	原案可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
北谷町教育委員会委員の任命について	同意		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
令和4年度美浜地区電線共同溝整備工事請負契約の変更について	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
あらたに生じた土地の確認について	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
字の区域の変更について	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
米海軍兵による住居侵入事件に対する抗議決議	原案可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
米海軍兵による住居侵入事件に対する意見書	原案可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
令和4年度謝苅中央線道路改良工事請負契約について	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
北谷中学校校舎解体工事請負契約の変更について	可決		○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	×	×	×	○	×	×	×	○	議
人権擁護委員候補者の推薦について	適任		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
人権擁護委員候補者の推薦について	適任		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
PICK UP! P2 北谷町情報通信技術を活用した行政の推進に関する条例の制定について	原案可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
PICK UP! P2 北谷町避難行動要支援者名簿及び個別避難計画に関する条例の制定について	原案可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議

請負契約・契約の変更

令和4年度
謝苅中央線道路
改良工事
(請負契約)

契約の方法:
指名競争入札
契約額:
4,729万4,500円
住 所:北谷町字桃原7番地7
商 号:有限会社 栄野比土建
代表者:代表取締役 栄野比かおり

令和4年度
美浜地区
電線共同溝
整備工事
(変更)

変更増額:
694万2,100円
変更後契約額:
5,743万2,100円
住 所:北谷町字桃原7番地7
商 号:有限会社 栄野比土建
代表者:代表取締役 栄野比かおり

北谷中学校
校舎解体工事
(変更)

変更増額:
2,529万6,500円
変更後契約額:
2億4,069万6,500円
住 所:北谷町字浜川48番地
商 号:旭建設 株式会社
代表者:代表取締役社長 翁長 淳

抗議決議及び意見書

米空軍兵による窃盗及び建造物侵入事件並びに器物損壊事件に対する抗議決議・意見書

米海軍兵による住居侵入事件に対する抗議決議・意見書

米軍人による道路交通法違反事件に対する抗議決議・意見書

全会一致で可決!!

陳情

福祉施設や教育施設で、ゲノム編集トマトの種苗を受け取らないでください
学校給食でゲノム編集された食材を使用しないでください
陳情者:キッチンから社会を変える!あんまーずネットワーク

採択

議決結果賛否一覧表

請負契約／抗議決議／陳情



こめす いちろう 議員
米須清一郎



詳しくは動画をCheck



教員不足を解消するため、どのようにしていくのか



県小・中校長会、県市町村教育委員会連合会等を通して、
県教育委員会に対して引き続き要請する



教員の働き方改革と町のさらなる支援を！（北谷町ホームページより）

教員不足の問題について

問 何人の教員が不足しているか。今年度に学級担任不在の状況が発生しているか、また教員不足の状況でどのように対応しているか

答 小学校で2人、中学校で2人

教員が不足。今年度1年間を通して1か月以上学級担任が不在となったのは、小学校で2件、中学校で2件。対応として、児童を他の学級へ振り分けるなど、担任外の教員が担任を務め、時間割を組み直し管理職やその他の教員も授業を受け持ちなが

少子化問題と住宅政策を問う

問 町民に対する居住支援を行うことができないか

答 子育て世帯の定住と転入の促進を図るため、子育て関連施設の整備や子育て支援など、安心して子育てができる環境づくりに取り組むとともに、町営住宅空家待ち抽選に際して、子育て世帯を優遇する仕組みづくり

ら学習を進めている。特別支援学級は、保護者の理解を得ながら、児童を他の特別支援学級に振り分け、引き続ききめ細かい指導が行えるように対応。全職員で児童生徒の学習に影響がないように取り組んでいる。

問 教員が不足している理由は

答 特別支援学級及び少人数学級の増加、精神疾患等による病気休暇・休職者の増加、臨時的任用教諭希望者の減少、教員を希望する学生の減少、男性教員の育児休暇取得者の増加、市町村が雇用している学習支援員等への流出等。

問 住宅改修費の補助、家賃の負担軽減のための補助等、経済的な支援ができないか

答 民間賃貸住宅を活用した住宅セーフティネット制度は、国と地方公共団体による経済的支援。沖縄県住宅課と連携し調査研究していく。



若者の居住に対する経済的な支援ができないか！

他に、次の質問をしました

- ・コミュニティバスの状況と今後のあり方について
- ・北玉小学校周辺の道路整備と歩行者の安全確保について
- ・北谷町観光協会について

定例会 議決結果賛否一覧表

第531回 北谷町議会定例会 （令和5年3月2日「木」～3月27日「月」）

議 案	議決結果	議席 氏名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
			仲宗根由美	新垣千秋	津嘉山えり子	米須清一郎	奥平紋子	平田潤一郎	友利勉	照屋正治	大浜ヤス子	宮里廣	喜友名朝哲	喜友名盛充	仲柴真恵美子	又吉朋和	與儀誠	阿波根弘	高安克成	玉那覇淑子	仲地泰夫
PICK UP! P4 令和5年度北谷町一般会計予算について	原案可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	議
PICK UP! P5 令和5年度北谷町一般会計予算に対する修正動議	否 決		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	議
令和5年度北谷町国民健康保険特別会計予算について	原案可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
令和5年度北谷町後期高齢者医療特別会計予算について	原案可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
令和5年度北谷町水道事業会計予算について	原案可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
令和5年度北谷町下水道事業会計予算について	原案可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
陳情書 福祉施設や教育施設で、ゲノム編集トマトの種苗を受け取らないでください 学校給食でゲノム編集された食材を使用しないでください	採 択		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議

閉会中の継続審査・議員派遣の件

継 続 審 査	北谷町保育士確保緊急対策事業の継続交付の要望について（陳情） 【文教厚生常任委員会】	
議員派遣の件	令和4年度及び令和5年度事業箇所等視察 町村議会常任委員長・副委員長実務研修会	令和5年3月6日（月） 令和5年5月10日（水）

議案賛成者は（○）とし、反対者は（×）とします。退席の意思を表明した退席者は（退）、公務の欠席者は（公）、議場に不在は（－）、疾病の欠席者は（病）、配偶者の出産補助の欠席者は（配）、出産のための欠席者は（産）、所用の欠席者は（欠）としています。法律により、採決に加わらない議案については（除）としています。議長は（議）としています。議長に事故等がある場合は、副議長が議長の職務を行う。副議長は（副）としています。

議長の場合、過半数議決については、議決に加わる権利（表決権）はなく、可否同数の場合に決定する権利（裁決権）があります。特別多数決で法定されたものは議長にも表決権があります。

次のページからは

議員が聞いた！
今とこれから

3月定例会では
19人中17人が
登壇しました

一般質問

町の様々な課題等について、議員が提言も含めて町に考えを聞く「一般質問」。各議員それぞれの切り口で町政を問います。ぜひ議場で傍聴してみたいかがでしょうか。





高安 克成 議員



詳しくは動画をCheck

Q 学校給食費無償化はいつ決定したか

A 予算編成を進める中で12月19日から20日に可能だと判断し、令和5年1月に正式決定



行政・事業者・町民が一体となり、更なる観光振興を！

問 これを受け、本町の補助金に対する要綱の基準について見直しの話し合いは行われたか

答 本町独自の特別支援保育事業において、保育士が当てられない事象を想定していないので、話し合い等は行っていない。

問 本町の事業による加配に関して、国の通知とは違うとそれぞれの園に明確に説明したか

答 国の通知に関しては通知が



安全・安心な保育環境を！

北谷町観光協会について

問 これまでの観光協会の事業評価は

答 北谷町観光物産プロモーション事業における県内外へのプロモーション活動、観光情報の案内及び発信等観光客誘客に貢献してきた。

問 令和2年に1千600万円相当の要求があり、交付額が約700万円と修正をされ交付された。今回も同様に対応できなかったか

答 令和2年度はこれまで通り

700万円の要請書を正式にいただいております、補助金として交付している。

保育所の配置基準等は

問 コロナ禍でひっ迫している状況を踏まえ、柔軟な対応をと厚生労働省より通達があったが内容は

答 保育士が一次的に不足し基準を満たすことが出来なくなるなどの場合が考えられるが、利用児童の保育に可能な限り影響が生じない範囲で配慮いただくようにという内容。

来た段階で保育園に通知している。本町独自の特別支援事業実施時は、説明会を事前に行い補助金の目的、趣旨等を事業者の説明している。

問 コロナ禍と人員不足という状況を考えると、強い指導はあっても、補助金力ツットの必要があったのか

答 本町の特別支援保育事業は、あくまでも保育士を配置している事が対象要件となっている。今回、この補助要件を満たしていなかったため、補助の取消を行った。

学校給食費無償化を問う

問 無償化にあたり、財源根拠は

答 先行して学校給食費無償化を実施している他市町村の事例から、特定防衛施設周辺整備調整交付金の一部を、学校給食費無償化の財源に継続して充当することが可能であると判断した。

他に、次の質問をしました

- ・商工会・老人福祉センターについて
- ・教育環境・教員不足について
- ・ICTの活用について



新垣 千秋 議員



詳しくは動画をCheck

Q 子宮頸がんの予防は

A 検診とワクチン接種の両方が重要

問 有給に変えることは可能か

答 人事院規則や関係法令、また他の市町村の状況などを参考にしながら検討していきたい。

PFASについて



町独自でPFASの水質検査を実施！令和5年度も検査します！

問 検診を20歳以上は2年に1回、しっかりとそれを受けているか

答 検診を受けることが推奨されており、本町においても同様に検診を実施している。子宮頸がんの検診としては、手術、放射線治療、薬物療法、緩和ケアがあり、治療方法は、がんの進行の程度、組織型に応じた標準治療を基本として本人の希望や生活環境、年齢等を含めた体の状態などを総合的に検討したうえで決めていくもの。早期に発見し手術等の治療を受ければ、多くの場合治すことが出来る病気であることから、予防のためのワクチン接種や定期的な検診が重要である。

他に、次の質問をしました

- ・学校教育について
- ・福祉について



予防のために検診とワクチン接種を！

問 2022年12月実施の本町独自の水質検査では、3つの配水池系統とも1mg/l以下でPFASの低減化が図られていることを確認できた。今後も経過を調査する必要があるのでは

答 引き続き町独自の水質検査として6月と12月の年2回、3カ所の配水池系統の給水栓において、PFOS及びPFOA、PFHxSの測定を実施している。

問 町の水質検査はどの場所で行っているか

子宮頸がんワクチン接種は

問 子宮頸がんの早期発見や治療について伺う

答 厚生労働省の「がん予防重点健康教育及びがん検診実施のための指針」に基づき、20歳以上の女性は2年に1回、子宮頸がん検診を受けることが推奨されており、本町においても同様に検診を実施している。子宮頸がんの治療としては、手術、放射線治療、薬物療法、緩和ケアがあり、治療方法は、がんの進行の程度、組織型に応じた標準治療を基本として本人の希望や生活環境、年齢等を含めた体の状態などを総合的に検討したうえで決めていくもの。早期に発見し手術等の治療を受ければ、多くの場合治すことが出来る病気であることから、予防のためのワクチン接種や定期的な検診が重要である。

くことで早期発見につながり、子宮頸がんにかかるリスクと比べると低減されるという考えでよいのか

答 子宮頸がんの予防のためには検診とワクチン接種の両方を受けることが重要であると国が推奨している。



又吉 朋和 議員

Q 小中学校の通学路の危険箇所の点検及び対応は



詳しくは動画をCheck

A 警察署・土木課・学校教育課等で点検し対策した



安心安全な通学路を！

問 西海岸歩行者ネットワーク整備事業「魅力あふれる遊歩道」の整備と並行し、東部地域歩行者ネットワーク整備事業を提案するが、見解は

答 現状として、歩道がないところや幅員の狭い歩道が多くあり、歩行者ネットワークとしての十分な歩行空間の確保が困難な状況。東部地域は、4メートル未満の生活道路が多く、住宅

問 道路行政について問う

問 謝苅中央線の整備事業の進捗状況及び町道旧役場前線の事業計画は

答 謝苅中央線用地購入が完了している小学校正門から体育館側の工事を令和5年3月3日に入札。残りの区間は、地権者との用地交渉中。用地購入ができれば、道路整備を行う予定。旧役場前線は、令和4年度に物件補償及び用地購入済み。今後、謝苅公民館前の町道謝苅2号線に取り付けるための設計及び工事を行い、現在行き止まりと

北谷町の公園は

問 北谷公園以外の街区公園、美浜第一公園から美浜第五公園について、Park PFI制度を活用した施設整備ができないか

答 Park PFIを含めたPPP／PFI等の民間活力の活用も踏まえながら、施設整備や維持管理について検討。

令和5年度施政方針について

問 嘉手納井戸群からの取水を停止・抑制した結果、PFASが低減しているとの報道があるが、事実を確認したか

答 沖縄県企業局より毎日情報提供のある水量日報により、水源別原水量内訳を確認している。また、北谷浄水場水源の水



PFASが低減された事実をできる限り広報すべき！

北谷町に供給されている水道水は

問 北谷浄水場の取水源の一つ、比謝・長田・天願の三河川と、

外国からの弾道ミサイル飛来を想定した住民避難訓練について

問 国民保護に基づく弾道ミサイル避難訓練が与那国町と那覇市で実施されたが、北谷町での住民避難訓練の実施予定はあるか。また、国・県が指定した避難所は何かあるか

答 本町における住民避難訓練の実施や初動対処訓練の計画の予定はないが、国民保護に基づく住民の避難行動については、引き続き町ホームページで、内閣官房より示されている避難行動情報の周知広報に努めている。また、沖縄県が指定している本町内の避難施設は、避難場所及び避難所合わせて45カ所。地下施設を備えた避難施設はない。



仲宗根 由美 議員

Q 本町独自のPFAS健康調査の実施の有無は



詳しくは動画をCheck

A 国、県の動向に注視しながら検討・対応する

問 PFAS健康調査を問う

問 本町独自のPFAS健康調査の実施検討について、結論が出たか。結論が出ている場合、いつどのように実施するのか、結論が出ない場合、いつまでに結論を出す予定か伺う

答 今年1月24日、環境省と厚生労働省が合同でPFOS・PFOAに係る水質の目標値等の専門家会議を開催。1月30日は、環境省においてPFASに対する総合戦略検討専門家会議が開催され、夏頃をめどに一定の取りまとめを進めていくと示されている。内閣府の食品安全委員会専門調査会において、食品を通じて体内に取り込んだ場合の健康影響の調査を進めることも決定。現在、国、県ともに科学的知見の根拠となるデータ収集、環境や健康へ与える影響の分析、基準等の改正や対応方針についての議論が活発化し、国のPFASに関する対応状況が前進している状況。本町独自の健康調査等の実施は、国、県の動向に注視しながら検討及び対応。

学校に通いたくない子どもの権利について

問 小・中学校に通う児童生徒に対し、学校に通いたいかどうかの調査はしているか。また、学校に登校する以外の選択肢について情報提供や学校以外の施設と連携をしているか

答 学校に通いたいかの調査は実



町独自のPFAS健康調査を求める！

問 国がとりまとめる内容の中で健康調査に関することが入っていない場合、本町独自の健康調査を実施するか

答 国の責任に置いて対策や改善をなすが、大前提。国の動きが加速化して、基準や対応などをみながら、あらゆる方法を検討。

施していない。児童生徒の一人一人の理解と対処方法等を把握するためのアンケートや児童生徒質問用紙等を実施し、児童生徒の実態把握に努めている。不登校の子どもに対しては、理由や背景を把握するために、管理職や担任、他の教職員やスクールカウンセラー及びスクールソーシャルワーカーなどによる組織的・計画的な個に応じた登校支援を行っている。学校に登校する以外の選択は、自宅で行うオンライン学習で一定の要件を満たせば、出席扱いができることなど、個に応じて対応。また、町の青少年支援センターや沖縄県適応指導教室「てるし」などの連携を図っている。

他に、次の質問をしました いじめについて 教員の働き方改革について



子どもの権利を最優先に！

問 児童生徒質問用紙は無記名になっていて、どの子が行きたくないかどうかを把握するのは難しい。スクールソーシャルワーカーや組織で対応するような体制で個々に応じて対応。



Q 障がい者就業・生活支援センターの数は



A 本町に設置はない

詳しくは動画をCheck

問 旧耐震基準のコンクリート耐用年数は

答 各種法令等で異なるが減価償却資産の耐用年数等に関する省令において50年と定められている。

問 地区公民館の建て替えは

答 各種法令等で異なるが減価償却資産の耐用年数等に関する省令において50年と定められている。

問 日中活動系サービスの利用できる日数（支給量）の決定は

答 就労系サービスは当該月の日数から土日の日数を除いた日数で支給決定。その他日中活動系サービスの生活介護等は、利用者の意向や障がい特性等を考慮した上で支給決定を行っている。

問 ニライの里利用者の生活介護及び就労支援B型の人数並びに職員の人数を伺う

答 令和5年3月1日現在における利用者は、生活介護16人、就労支援B型14人、職員数は16人。

問 障がい者のためのグループホーム等の施設数は

答 グループホームは6カ所、生活介護事業所は2カ所。

問 ニライの里利用者の生活介護及び就労支援B型の人数並びに職員の人数を伺う

答 令和5年3月1日現在における利用者は、生活介護16人、就労支援B型14人、職員数は16人。

問 障がい者のためのグループホーム等の施設数は

答 グループホームは6カ所、生活介護事業所は2カ所。



老朽化した公民館の早期整備を求める！

問 公共の建物は何件あるか

答 教育委員会が所管する耐用年数経過前に建て替えた施設は、北谷幼稚園、北玉幼稚園、浜川幼稚園、北谷第二幼稚園、北谷小学校、北玉小学校、浜川小学校、北谷第二小学校、北谷中学校、中央公民館となっている。

問 桃原区公民館、北前区公民館の建て替え時期は

答 両公民館は施設建設から42年が経過し、老朽化が進んでいる。また、両公民館以外にも建設から40年以上経過した施設が複数あり、老朽化対策が喫緊の課題となっている。現在、社会教育施設の高齢化情報を把握し、維持管理更新等の方針やライフサイクルコスト等について取りまとめた「北谷町社会教育施設等個別実施計画」の令和4年度中の策定に向け取り組んでいる。今後は、当計画書を基に、公共施設等の整備や維持管理、施設の長寿命化を進める。



町民がアクセスしづらいのが課題！

問 敷地を拡張し、駐車場を整備する考えは

答 敷地内に駐車場が無く、町民が足を運びにくい状況は認識しているが、周辺には住宅が隣接し、駐車場の整備に取り組むことは難しい状況。現在、新たにC-BUSのバス停の設置を調整。公共交通機関の利用をお願いしたい。

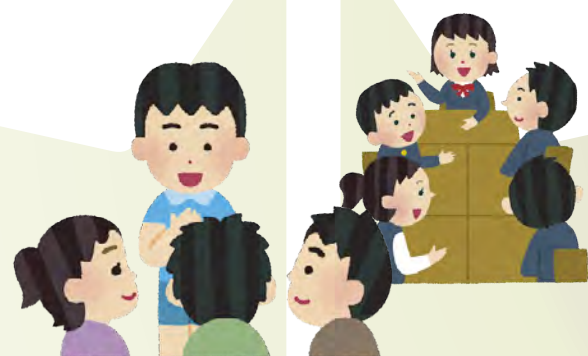


Q 山形県最上広域圏市町村との姉妹都市提携を行えないか



A 双方の機運が醸成されていくなかで提携締結を検討していく

詳しくは動画をCheck



姉妹都市提携で幅広い交流を！

問 中部広域圏児童と山形県最上広域圏児童との交流事業が行われ現在も続いている。気候風土、自然環境、歴史文化、観光産業、芸能、特産品、職員の交流等に活用し、最上広域圏市町村と姉妹都市提携を行えないか

答 各種個別の交流等を充実させ、総合的かつ広範囲にわたっての交流発展の可能性を見出しながら、姉妹都市となりうる双方の機運が醸成されていくなかで提携締結等を検討していく。

姉妹都市提携について

一般質問

職員採用試験を問う

問 沖縄県庁も年齢制限を撤廃し45歳に引き上げている。専門的知識や技能、実践的な指導力のある優秀な会計年度任用職員の年齢制限を見直し、45歳までに引き上げ正規職員として採用できないか

答 会計年度任用職員の任用にあたって年齢制限は設けていない。正規職員の任用にあたっては組織運営上の年齢構成や受験者数確保等を考慮し職種ごとに受験年齢可能年齢を設定している。

学校給食センターについて

問 学校給食センターは築43年近くなり建物及び付帯施設の老朽化も著しい。学校給食の一層の安全・安心を確保し、おいしい給食を提供していくため、新規整備の検討が必要では

答 現在稼働している学校給食センターは施設並びに設備の老朽化が進んでいる。子どもたちに安全・安心な学校給食を提供



おいしい給食の提供のため安全・安心な給食センター整備を！

するため、厨房機器のメンテナンスや調理場内における衛生管理の徹底に努めている。学校給食整備事業は、新耐震基準の適合や新学校給食衛生管理基準に適合させるなど、既存施設の問題を解消し、食器の改善及び食物アレルギー対応食の提供

等、安全・安心な給食の提供を目的とした施設設備である。他に、次の質問をしました

- ・道路行政について
- ・電気料金値上げについて



平田潤一郎 議員



詳しくは動画をCheck

C-BUSについて



リスクリング支援事業で母子世帯に希望を！

問 役場近く、の整形外科へ多くの高齢者が通っているが、最寄りのバス停が役場とJAにしか設置されていない。新設できないか

答 新たな乗降所の設置は、担当職員の現状、長期休暇に至る要因は

問 他県と沖縄県の働き方の違いによる改革の遅れが指摘されているが、改善を図り取り組んでいる事項と働き方改革の所見を伺う

問 妊産、出産、子育てに関する切れ目のない支援体制と子育て世代の支援策は

問 小中学生の携帯電話持ち込みは

問 学校の決まりがあるか

問 現場の確認を願う。また、公衆電話使用によるテレフォンカード購入の保護者負担や現金保持のトラブル等を踏まえ、条件付きで携帯電話の持ち込みを再検討できないか

問 現場の確認を願う。また、公衆電話使用によるテレフォンカード購入の保護者負担や現金保持のトラブル等を踏まえ、条件付きで携帯電話の持ち込みを再検討できないか



新たなバス停の設置で、より快適なC-BUSへ！

問 バス停の配置を決める際に必要な事項は

問 妊娠、出産、子育てに関する切れ目のない支援体制と子育て世代の支援策は

問 小中学生の携帯電話持ち込みは

問 学校の決まりがあるか

問 現場の確認を願う。また、公衆電話使用によるテレフォンカード購入の保護者負担や現金保持のトラブル等を踏まえ、条件付きで携帯電話の持ち込みを再検討できないか

他に、次の質問をしました
・自然災害を想定した防災訓練、避難訓練について



子育てしやすい町づくりを！

母子世帯へのリスクリングの支援事業が必要では

A 女性活躍推進法に基づく施策の実現に向けて取組を進めていきたい

母子家庭世帯と子どもの貧困を問う

問 全国、沖縄県、北谷町の母子家庭世帯数と、本町の全世帯数に対する母子家庭世帯の割合は

答 全国の母子家庭の世帯数は、推計値で119万5千世帯、失業率2%。沖縄県の母子家庭の世帯数は、2万8千860世帯、失業率4・88%。本町の母子家庭の世帯数は819世帯、失業率7・28%で、全国や県と比較し高い傾向にある。

問 当職員が現地を確認し、条件を満たしている場合に乗降所の新規設置を北谷町地域公共交通協議に提案。合意を得た上で設置する。

問 コミュニティバスの利用者は交通弱者、特に高齢者の方が多いため認識でよいのか

答 実績で70代以上の高齢者層が半数程度。高齢者の利用が多いという認識で間違いない。

問 整形外科に行く方は、交通弱者に加えて、体も不調な可能性が高い。バス停の新設を、再度検討できないか

答 例外的に設置した場合、他へ波及する影響の問題もあるが、確かに足の悪い方などが通われている所でもあるので、取扱いについては今後検討する。

問 懸念もあると思うので、新設できないにしても、悪天候の場合は運転手に相談し、降ろしてもらつたなど、柔軟な対応は可能か

答 乗降所の場所は、北谷町の公共交通協議の了解を得て、沖

弾道ミサイルの発射を想定した避難訓練が万が一にもあってはならない。所見は

A 実施予定はない。これまでどおり町ホームページにて内閣官房より示されている避難行動情報を周知



詳しくは動画をCheck

教職員の働き方改革を問う

問 休職者の現状、長期休暇に至る要因は

答 令和5年3月現在、気分障害、適応障害、不安障害、うつ病、癌等の病気休暇・休職者が、小学校で8人、中学校で2人。

問 教材研究等、本来の教員の仕事以外が多過ぎるとのアンケート結果がある。実状の把握はできているか

答 地域ボランティアによる朝の交通指導、青少年支援員による夜間街頭指導、学校給食センターによる給食費の徴収管理、地域学校協働活動推進員の配置等、教員業務の軽減化を図っている。

問 メンタルヘルス対策として産業医等の配置が必要と考えるが対策は

答 令和元年10月から産業医を1人選任。各小中学校を巡回して教職員の健康状態を定期的にチェック。ストレスチェックの分析結果や時間外勤務が1カ月当たり80時間を超えた教職員



教職員の働き方の更なる改善を！

問 他県と沖縄県の働き方の違いによる改革の遅れが指摘されているが、改善を図り取り組んでいる事項と働き方改革の所見を伺う

答 夏季休業中3日間の学校閉庁日、カードリーダーによる出勤システム、校務支援システム、留守番電話、高速無線LAN

少子高齢化社会の支援のあり方について

問 妊娠、出産、子育てに関する切れ目のない支援体制と子育て世代の支援策は

答 令和2年度から保健相談センター内に北谷町母子健康包括支援センターを開設。各種保健事業を通して切れ目のない支援を提供。令和5年度から、北谷町伴走型相談支援及び出産・子

育て応援給付金の一体的実施事業を実施。子育て世代への支援策は、育ちの支援センター「いっぽ」の設置、子育て世帯への給付金事業、子育て短期支援事業等。令和4年10月からは子ども医療費助成を高校生世代まで拡充。令和5年度からは学校給食費の無償化を実施等。子どもたちや子育て世代に寄り添った支援策に取り組む。

小中学生の携帯電話持ち込みは

問 学校毎に決まりがあるか

答 町立4小学校全て、携帯電話等の持ち込みを認めない決まり。

問 父母から長期的に公衆電話の調子が悪いとの声をもらった。修理の確認はどうしているか

答 学校から依頼があれば対応。

問 最近の依頼はない。

問 現場の確認を願う。また、公衆電話使用によるテレフォンカード購入の保護者負担や現金保持のトラブル等を踏まえ、条件付きで携帯電話の持ち込みを再検討できないか

答 管理・紛失・盗難や、SNS上のトラブルの対応もあるため、先生の負担増加の可能性が明らか。また、子ども達の危機管理能力の育成の観点からも考えていない。



Q 基地外居住実態調査を実施する予定は



A 実施予定なし。引き続き沖縄防衛局へ情報提供を求める

詳しくは動画をCheck



屋外運動場(グラウンド)の砂塵対策を早急に! (北谷町ホームページより)

問 桑江総合運動場や、町内6小中学校の屋外運動場周辺において、天候により砂塵被害に悩まされている。これまで対策を講じているが、相談件数、スプリングラーの利用状況、土壌改良材の使用予定と今後の対策は

答 今月に入り乾燥と強風が続いたことで、周辺住民から相談の電話が1件あった。スプリングラーは、施設を定期的にパトリールする中でグラウンド面を

砂塵対策について

確認し、周辺住民の声や施設利用者からの要請に応じて稼働。団粒化剤の使用は、施設状況に応じて使用を検討。当面はスプリングラーの使用頻度を上げ砂塵対策をする。

基地外居住実態調査等は

問 必要に応じ定期的に調査する必要があると考える。平成24年以降、市町村別人数が公表されていないことについて、関係機関に公表するよう求めるとのことだったが、同調査の実施について考えを伺う

答 町全域提供施設区域外居住の実態把握のため米軍人・軍属等向け貸し住宅の棟数及び戸数調査を平成19年度、平成25年度及び平成29年度に実施。現在、本調査の実施は予定していない。引き続き、沖縄防衛局へ在日米軍人等の施設・区域内外居住者人数の情報提供を求める。



自治会加入で住みよいまちづくりを!

自治会加入率の現状等を問う

問 自治会加入率の現状と近隣市町村の自治会加入率は

答 直近3年間の自治会加入率は、令和2年度が41・7%、令和3年度が40・6%、令和4年

問 自治会加入向上の取組は

答 自治会加入促進のパンフレット、ポスター及び横断幕を作成し、各自治会に配布。住民課窓口において、転入・転居者へ自治会加入促進のパンフレットを配布。北谷町、自治会及び沖縄県中部宅地建物取引業者会の三者で北谷町における自治会への加入促進に関する協定を締結し、宅建事業者がアパート等の管理・仲介の新規契約を行う際に自治会加入の働きかけを行う仕組みを構築。



Q 町民と町内中小企業へ物価高騰に対する何らかの支援等を検討しているか



A ニーズ等を把握し、効果的な支援が実施できるよう調査研究

詳しくは動画をCheck



町民と町内中小企業への物価高騰対策を!

問 効果的な支援ができるような調査研究とは

答 国は2月から電気料を補助。県でも5月から追加の電気料の補助が始まる。本町としても事業者団体から声を聞くなどし、国や県の施策とはかぶらないよう調査研究する。

問 特に緊急性のある家庭への支援についてはどのように考えているか

答 生活に困窮しているにも関わらず、なかなか仕事の休みが取れないなどの世帯があることについてでも認識。そういった方については電話等での相談も可能で、また社会福祉協議会や地域の民生委員の方達を通じた情報によって把握する場合もある。パーソナルサポートセンターといった関係機関と連携しながら支援。

問 施政方針に、子どもの貧困対策として子ども達が家庭の

砂辺馬場公園について

問 公園を取り囲むフェンスが劣化し一部が腐食している。自然災害や故意に壊したのではないかと思われる破損箇所がいくつもあるが把握しているか

答 バスケットコートやスケートボード場を囲うフェンスの破損が多くあるため、張替えなどの対策を行っていく。

問 バスケットコートに設置さ

れたフェンスがゴールよりも低いことで生じる問題や危険性について把握しているか

答 ボールが高くバウンドしてフェンスを飛び越え、コート外に転がっていくことがある。改善策を講じる。



安全・安心な公園整備を早急に求む!



あらい 直人 議員

Q 教職員労働環境過重負担と児童の関係は



詳しくは動画をCheck

A 児童生徒の学習や行動に与える影響、教職員の健康に与える影響、離職率の上昇などを想定



地域、保護者も一体となった学習支援を！

問 町は近隣市町村に比べ対策をとっていると思うが担任の未配置に関してどういう対策を考えているか

答 中頭事務所に要請し、また各学校の校長、教頭、教職員等に身近な方がいないか情報を得ている。また、特別学級支援員が免許を持っている場合は配置を換えることも行っている。

問 地域の方たちや保護者が協力し、学習支援員を学級に一人、ボランティアで配置できないか

教育行政について

答 子どもたちの学びを保証するために様々なボランティア等を配置することは重要だが現状は厳しく、各学校に一人ずつしか配置されていない。地域学校協働活動などを通してボランティアを募集し支援していきたい。

問 勤務査定に強く縛られていると訴えている教職員の多い中、目に見えない部分の評価はどのように対応されているか

答 実際の評価は授業参観、児童生徒への対応の様子、業務等の観察及び面談等を通して、一次評価は教頭、二次評価は学校長とし客観的に評価できるように行っている。また、評価に対して苦情申し入れができるようになっている。

観光産業を問う

問 町民が本町の魅力を語るときに、住む地域により違うものがあるか伺う

答 アンケート調査で69・9%が北谷町に住み続けたいと回答。行政区別に上勢区、桃原区、



町民にとって魅力ある北谷町を！

外部組織との連帯は

問 協働のまちづくりは行政、民間企業、町民が一体となって町づくりをしている姿勢だと思いが連帯している外郭組織との連帯はうまくいっているか

答 それぞれの組織が設定した役割のもと活動されている。町の行政運営に必要な連帯については適切に行われているものと認識している。



あらい 弘 議員

Q 観光需要拡大が期待されるが、観光振興の施策をどう展開するのか



詳しくは動画をCheck

A 新規事業として、観光統計調査事業、宿泊税導入検討事業を実施する



アフターコロナにおける観光施策に注目！（北谷町観光課より）

観光振興について問う

問 令和5年度当初予算では観光協会の補助金を計上していないのは何故か

答 令和5年度予算計上に際し、事前に複数回にわたり協議の場を設け、予算計上に必要な町の

考えを伝えるべく協議を続けてきたが、予算計上に足りる内容の資料の提出が無かった。また、その間に補助金の要請書が提出された際、当該要請書が観光協会内の統一的な意思に基づかないものであることが確認され、協会内の意思統一や執行体制に課題がある認識となった。

このような状況が今後もし繰り返る現状において、今後どのような執行体制で組織運営していくか等の明確な回答をいただけていないことから令和5年度当初予算は見送る決定となった。

問 観光課の職員体制、職務内容、観光協会やDMOとの連携内容、今後の観光情報センター等の運営については

答 観光課の職員体制は職員4人、観光振興業務員2人、事務補助1人の計7人。職務内容は、観光計画に関する

ること、観光振興計画審議会に關すること、観光振興に係る総合的企画及び調整に関すること。観光協会は、イベントの開催並びに観光物産プロモーション事業及び、観光情報センター窓口案内業務を通じた県内外へ本町のPR、観光誘客推進を図るための連携をしてきた。DMOは、データ収集を基に戦略的なPR・観光誘客事業を展開していただいております。その活動に對し助言等の財政支援以外での連携を行なっている。観光情報センターの運営は、臨時的対応として、令和5年度は直営による運営を予定。

公共施設等の更新計画は

問 ちゅらーゆ含む北谷公園の一部でPark-IPFの手法による施設整備の具体的内容は

答 都市公園の飲食店、売店等の公園施設の設置・管理を行う民間事業者を公募により選定し、事業者が設置する施設から得られる収益を公園整備に還元する制度となっている。本町の計画では、ちゅらーゆ、サンセツ



町民に有益な跡地利用を！

トビーチ、水泳プール、駐車場を含めたエリアを予定。

問 ニライ消防用地について伺う
跡地利用について、どのように計画を進めるのか

答 具体的な土地利用計画は決定していない。

他に、次の質問をしました
・県道24号バイパスについて
・インダストリアル・コリドー地区返還について
・町花・町木について
・桑江16号線について



ともり ともなおり 議員



詳しくは動画をCheck

Q 次年度の学級編制について県教育委員会から通知は

A 少人数学級編制を活用し国の基準の範囲内での学級編制の実施等、弾力的に対応との依頼があった

問 部活動の顧問・指導等で教職員に負担があり、地域の団体や専門家に指導させる方向で検討との報道もある。本町はどのような状況か

答 町立中学校の部活動を社会教育の一つとして位置付け、学

問 今年度の町立小中学校の長期休職教員は、小学校8人、中学校3人とのことだが、学級担任等、児童生徒への学習指導等、どのように対応しているか。児童生徒への影響は

答 担任が不足した場合、児童を他の学級へ振り分け学習を進める等、担任外の教員が担任を務め、時間割を組み直し、管理職やその他の教員も授業を受け持ち、学習を進めている。特別支援学級は、保護者の理解を得ながら学級の児童を他の特別支援学級に振り分け引き続き、きめ細かい指導が行えるように対応。全職員で児童生徒の学習に影響がないように取り組んでいる。

教職員の働き方改革ならびに教員不足について

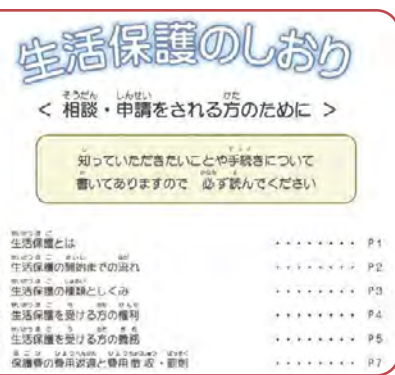
問 部活動の顧問・指導等で教職員に負担があり、地域の団体や専門家に指導させる方向で検討との報道もある。本町はどのような状況か

答 町立中学校の部活動を社会教育の一つとして位置付け、学

問 住民税非課税世帯等に対し1世帯当たり5万円をプッシュ型で給付する電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金支給事業を実施。対象の3千659世帯のうち3千330世帯(91%)へ支給。また、家計が急変し住民税非課税世帯相当となった72世帯のうち69世帯へ支給。全体で3千399世帯へ給付金を支給。

問 電気料金値上げに伴う国による支援状況は

答 家庭向けの料金が、本年1月から8月使用分は使用量1キロワット当たり7円が補助。月に260キロワット時を使う標準的な世帯で月1千820円抑制される。9月使用分の補助は半分の1キロワット時当たり3・5円補助。月910円抑制される。企業向けは、高压受電契約に、本年1月から8月使用



生活保護の相談は福祉課へ！

他に、次の質問をしました
・町長の施政方針について



きゅうな 清原 充 議員



詳しくは動画をCheck

Q 県外派遣費補助事業要綱見直しの進捗は

A 見直しを含めた一部改正を令和5年4月1日施行に向け手続中



観光周遊バス事業と連携し、持続可能なコミュニティバスを！

問 西海岸の観光周遊バス事業とコミュニティバスの運行を同時に、補うことで持続可能なコミュニティバスの実現が可能にならないか

答 美浜のシャトルカート等、周遊性という意味で宮城区まで広げ、観光客の周遊性の範囲拡大も図りながら連携して取り組みたい。

今後のコミュニティバスの運行を伺う

問 国有地を活用して果樹や桑の木、珈琲の木の栽培、子ども達の遊び場として既存の木を活用し、ロープを張るなど、アドベンチャー遊具を設置することはできないか

答 地域から養蜂や遊び場、グラウンドゴルフ場、果樹園等要望が上がっている。非常に多岐にわたるので、優先度について検討いただいている状況。実現可能なものを関係課と調整を図り検討する。

有機フッ素化合物(PFO、S、PFOA)について

問 インガー以外の井戸水でも検出されているのではないかと、黙認耕作地で作っている野菜にも入っていないのかなど不安が砂辺区では増している。不安を払拭するためにもインガー以外の井戸水の調査や数値の変化を独自で調査ができないか

答 インガーは、毎年県が国から委託を受けて調査を実施。県と

砂辺国有地の活用を問う

問 国有地を活用して果樹や桑の木、珈琲の木の栽培、子ども達の遊び場として既存の木を活用し、ロープを張るなど、アドベンチャー遊具を設置することはできないか

答 地域から養蜂や遊び場、グラウンドゴルフ場、果樹園等要望が上がっている。非常に多岐にわたるので、優先度について検討いただいている状況。実現可能なものを関係課と調整を図り検討する。

有機フッ素化合物(PFO、S、PFOA)について

問 インガー以外の井戸水でも検出されているのではないかと、黙認耕作地で作っている野菜にも入っていないのかなど不安が砂辺区では増している。不安を払拭するためにもインガー以外の井戸水の調査や数値の変化を独自で調査ができないか

答 インガーは、毎年県が国から委託を受けて調査を実施。県と



PFASが検出された砂辺のインガー以外の井戸水も水質検査を望む！

ごみ減量化対策・循環型社会の構築は

問 草木類資源化処理事業に対する考えと方向性は

答 草木類の資源化は、ごみの資源化ということで、私達が目指すべき循環型社会の形成ということで、大きな役割を果たして

いると考えている。令和4年12月からは倉浜衛生施設組合でも草木類のチップ化を始めており、シルバー人材センターで堆肥化される物は、公共施設や町民にも還元されている。倉浜衛生施設組合に搬入することで経費を押さえられるが高齢者の生き甲斐づくり等との兼ね合いも検討し進めていきたい。

問 草木類資源化処理事業を民間活用も含めて検討できないか

答 県外等で、行政と民間が連携して行っている実情もある。調査研究をしながら検討していきたい。

他に、次の質問をしました

- ・砂辺の浜の活用について
- ・待機児童対策について
- ・放課後児童クラブについて

分は使用量1キロワット時当たり3・5円の補助。9月使用分の補助は半分の1キロワット時当たり1・8円を補助。

問 2019年から2022年までの生活保護申請者数と対前年度比較状況は

答 新規相談件数は、2019年度が86件、2020年度が94件、前年度より8件の増加。2021年度が77件、前年度より17件の減少。2022年度12月末時点で57件。



仲地 泰夫 議員

Q 平成29年度から令和4年度までの 生産年齢が709人減。担い手不足の対策は



A 多様な働き場の確保が重要。
誰もが安心して働けるようにするための施策展開を図る

詳しくは動画をCheck



町内の女性が輝く新規事業を!

問 平成31年以降の15歳から45歳までの女性人口の激減が、出生数減少の要因と分析しているが対策は

答 少子化の進行は、若い世代での未婚率の増加や晩婚化に伴う第1子出産年齢の上昇、就業状況の変化に伴う結婚・出産・子育てに対する経済的負担感や子育てと仕事の両立のしにくさなどの要因が複雑に絡み合っている。第2期北谷町まち・ひと・しごと創生総合戦略では、子育て世帯・若い世代が安心して子

どもを産み、育て、仕事をしやすい環境整備を図るため、子育て支援の充実を行っていくこととしている。

問 生産人口の増加、出生数の増加、社会減少の抑制には居住支援の総合対策が重要と考えるが見解は

答 居住支援と合わせた子育て世帯が安心して暮らせる住環境づくりが必要。子育て関連施設の整備や子育て支援等、安心して子育てができる環境づくりに引き続き取り組む。町営住宅空

家待ち抽選に際して、子育て世帯を優遇する仕組みづくりを検討。沖縄県居住支援協議会と連携し住宅確保に向けた情報提供や低廉かつ良質な民間賃貸住宅等の誘導を調査研究する。



町の発展のためには居住支援の総合対策が重要!

女性DX人材育成・就労支援事業について

問 地域女性活躍推進交付金を活用して女性が輝く新規事業に取り組み考えはないか

答 具体的な取組の計画はない。第三次北谷町男女共同参画推進計画に基づき、仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の促進、再就職に向けた支援、起業・創業に向けた支援に関連する施策を推進するとともに、交付金の有効な活用について、関係課と連携を図りながら調査研究する。

人口ビジョンと居住支援を問う

問 平成30年から令和4年まで人口推移は41人の微減。世帯数が543世帯の大幅増になっているが見解は

答 平成30年と令和4年の1月1日時点の総人口と世帯数を比較すると、総人口237人の減、世帯数411世帯の増。1世帯あたりの人数は平成30年が2.39人、令和4年が2.30人。全国的な傾向と同様に核家族化が進行している。

Q 公共施設の更新計画で、 民間活力を検討するとの事だが詳細は



A 指定管理者制度や、PPP/PFIなどの
導入可能性について調査研究する

詳しくは動画をCheck



大浜 やす子 議員

町長の施政方針について

問 民間活力の導入はどの施設の事なのか

答 商工業研修等施設と老人福祉センターとその周辺に所在する公共施設。次年度はPark PFIということで、公園施設で民間を活用した事業を予定。ちゅうらーゆの更新等。

問 商工業研修等施設及び老人福祉センター含む周辺の土地利用の具体策は

答 商工業研修等施設及び老人福祉センターが所在している町有地に民間収益施設を導入することで、施設の再整備、賑わい創出、財政負担が図れないかなど、様々な可能性を検討している。

問 旧ニライ消防跡地に予定している認識で良いのか。また、周辺の土地とはどこなのか

答 旧ニライ消防、シルバークプラザ、農園などを周辺の土地として一体的に検討している。具体的な決定は今のところなし。



公共施設の更新計画に民間の活力が期待される!

問 商工業研修等施設の駐車スペースの返還予定は

答 軍用地となっており、今のところ返還の予定はない。

問 令和5年度の主な事業は

答 学校給食センター整備事業、北谷中学校改築事業、町立博物館整備事業、学校給食費無償化事業、北谷町伴走型相談支援及び出産・子育て応援給付金の一体的実施事業、高齢者の保

健事業と介護予防の一体的取り組み、北谷町宿泊税導入検討事業、FIBAバスケットボールワールドカップ2023開催地支援事業、Park PFIに関連する公募設置管理制度事業、浜川漁港新規漁業用施設整備補助事業、高齢者グループホーム誘致に関連する地域医療介護総合確保基金事業、災害時要支援者個別避難計画策定事業など。

問 認知症対策について地域包括ケアシステムの拡充・強化のことだが、具体策は

答 地域密着型認知症高齢者グループホームの整備、認知症サポーター養成講座、認知症初期集中支援チーム、認知症普及啓発映画上映会に取り組む。

問 認知症調査はできないのか

答 町独自で認知症患者の人数調査は行っていないが、県によると本町の65歳以上の要介護認定を受けている認知症高齢者の基準に該当する人数は現在712人となっている。



高齢化する社会で認知症の対策が望まれる!

他に、次の質問をしました

- ・教職員の働き方改革について
- ・児童福祉について
- ・教育行政について
- ・子育て支援について



北谷町内小学校 子どもたちの声



北谷町 議会だより No.111

春号 2023

北谷小学校 児童会長
田口 友仁



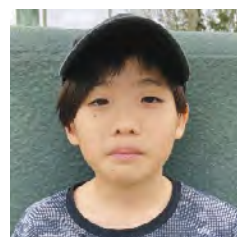
北谷小学校児童会長の田口友仁です。今年の抱負は児童会長として学校をさらに良くしていきたいと考えています。その一つがいきじめのない学校です。一人ひとりが楽しんで学校に来てほしいからです。二つ目がみんなで助け合う学校です。勉強がわからないときに困ることがあるので、みんなと助け合ってほしいからです。この二つを実現できるように頑張っていきたいと思っています。

北谷第二小学校 児童会役員
湧田 夏妃



私の六年生の目標は、児童会役員として、北谷第二小学校全体を明るく楽しく満足のできる学校にすることです。そのために、今までコロナの影響で、できなかった行事を復活させたり、新たな企画を計画したりしていきたいです。また、私たち六年生が積極的にあいさつを行い、学校の雰囲気をもっとしていきたいです。

浜川小学校 児童会長
川上 獅生



浜川小学校児童会長の川上獅生です。今年の目標はたくさんのあいさつで心を豊かにしてみんなが楽しんでもらえる学校にしたいです。ぼくは、北谷町には、たくさんのお客さんがいて、海が近くにあり、景色がきれいなところが好きです。最後に、一人ひとりが思いやりの気持ちをもってこの先も明るい北谷町が続いてほしいです。

北玉小学校 児童会長
大城 一花



北玉小学校児童会長の北谷一花です。児童会の大城一花です。今年としての今年の目標は、今よりもっと明るく楽しい最高の学校にすることです。そのために、みんなが楽しめる行事をたくさん企画し、実現させたいと思っています。また、私が北谷町の素敵だなぁと思うところは、アメリカンヴィレッジやアラハビーチ、北谷公園など、子どもからお年寄りまで楽しめる場所がたくさんあるところです。

令和5年6月定例会に傍聴に行こう！

令和5年6月13日(火)から開催予定

本会議を行う議場では、手話通訳及び補聴装置を御利用になれます。

- 手話通訳は、傍聴予定日の7日前までに議会事務局へお申し込みください。
- 補聴装置は、傍聴受付の際にお申し出ください。議場は役場の4階です！

インターネットで町議会を知ろう！

議会の日程についてもホームページでお知らせしております。

北谷町議会

検索



あなたも町議会を傍聴してみませんか？



編集後記

蝉の鳴き声に夏を感じ、大人も子供も夏祭りを楽しみにしているのではないのでしょうか？

昨年度より、新人を含めた議員広報委員での編集を行い、初めての作業で難しいと感じることもございましたが、一緒に協力しながら広報誌作成を行ってきました。

今年度も、町民の皆さまの声を「議会だより」で届けられるよう、みなで頑張っていきたいと思っています。

新人の多い広報委員ではございますが、引き続き議会だよりもご愛顧いただけますと幸いです。

議会広報調査特別委員会
奥平 紋子

ご意見・ご感想、又はお問い合わせ

北谷町議会事務局 ☎ (098) 936-3382 FAX (098) 936-9712